

子供の頃たまに遊んで貰つて
最近も通学時にすれ違つた時に
挨拶をする近所のOL
住吉麗子さん：

おはよう孝明君
今日も早いのね

そういえば今年受験だつける?
学生の頃を思い出すわ：
勉強大変だろうけど
頑張つてね♥

見た目はクールで少し
近寄りがたい感じだけど
毎日向こうから声を掛けて
応援してくれるなどとても優しく
名前の通り綺麗で昔憧れていた：

初夏のある日何時も通り
朝の挨拶を交わすが
その日はいつものピシつとした
物ではなく胸元が大胆に空いた
スリットを着ている麗子さん

おはよう孝明君
相変わらず早いのね

え…この服?
うん：もうすぐ夏だし
ちょっとイメージチェンジ
しようと思つてね：
どう？似合うかしら？

むちっ

みちっ

イメチェンかあ：
夏の間このエロい
格好を見れるなん
ラツキ！だなと思つた

夏休み…
受験勉強の息抜きで
深夜のコンビニに夜食を
買いくらいとそこには
麗子さんが…

え…孝明君?
どうしたのこんな時間に…
あ…夜食を買ひに…
受験勉強頑張つてるんだ

え…私?
私はちよつと
彼…うん家族に…
おつかいを頼まれてね…
ホラ…もう遅いし
早く帰りなさい

クスミ

レキ

ムギ

いつの間にか茶色に
染められた髪にピアス
そしてラフなジャージ姿…

普段のクールで真面目な感じの
麗子さんとは印象の違う
その格好にドキドキすると
同時に言いようの無い
不安を覚えた…

夏休み明け…あれ以来通学の時も
会えない日々が続く中
久しぶりに麗子さんと会えたけど…

あ?なんだガキ?
ジロジロみてんじや
ねーよ

ちよつとやめてよ!
ごめんね:孝明君
この人は私の彼氏で
琉士つていうの
最近見なかつたつて?
溜つてた有給使つて
琉士と海に青姦:ううん
良い感じに焼けたでしょ♥

突然紹介された彼氏:
しかもそれが不良の様な
男とだというのも
ショックだつたけど

それ以上にキツチリしていた
この子の前で
変な事言わないでよ♥
丽子さんが指輪やピアスをした
昼間から部屋着のような
変格好で外に出歩くくらい
変わったのが衝撃だつた:

もお!琉士!
みちいし

ヒヒ…溜つた休みで
溜つてるモノイロイロ
出したんだよな:麗子
♥

あの日以降、麗子さんと朝に会う事はなくなつた
かわりに深夜のコンビニ
帰りによく会うようになり…

あは

ああ：孝明君か
今日も夜食の買出し？
ケソ真面目に頑張ってるね♥

ホラ：ジロジロ見てないで
速攻寝ちゃつたから
抜け出して息抜きの
タバコタイム中♥

ふと彼女の口からでた
「シた後」：それってあの男と…
それに胸元にチラリと見えた
あれつて刺青…？

行儀悪くタバコをポイ捨て
する麗子さんは見た目も行動も
あの彼氏に相応しい感じに
急激に変わっていた：

んふ

ウス
ウス



そして秋も深まつた頃…

ん？

んああつ…！ダメ…
いきなり強くしたら…あつ
マジでヤバつ…んひい

ふう

あ？おー
孝明クンだつけ？

いいトキに来たな
おもしれえモン見せて
やつからコツチこいよ

ちよつ…なに呼んで…
んつ…孝明…君…
来ないで…あつ…

はあ
はあ

いーじやねえか
あれくらいのがキは
エロい事にキヨーミ
あんだろーし
昔からの知り合いなんだろ？

ダメ…見ないで…ん
どつか行つて…
おつ…お願いだから
私の言う事聞いて…ひつ
頼むから…あつ…
あつ…あつ…

あー

一
二
三

よつ

ダメ…見ないで…ん
どつか行つて…
おつ…お願いだから
私の言う事聞いて…ひつ
頼むから…あつ…
あつ…あつ…



そしてそれから
タガが外れた様に…

お…孝明じやん☆
なに？塾の帰りなの？
夜遅くまでクソ真面目に
ゴクローサン☆

んふ

頑張つたご褒美に
オネーさんがあ
一発抜いてあげよつか?
知り合いだしフェラなら
千円に負けたげるからさ♥
アタシのフェラスゲエつて
琉士のダチにも評判いいし…
あはつ♥逃げる事ないのに
マジウケる☆

ども?

僕の前でも平然と
エロい事を口にする
どころかからかい半分だけ
僕を誘う様にまでなつた
麗子さんは…

フフフ

ああ？ んだタカラアキかよ☆
こんな早くからガツコーや
昔のアタシみたいで
マヂクソ真面目だね

肩のタトウ？ パないしょ☆
リュウトに言われて増やしたけど
マウチもオンナとして拍ついて
マヂ彫つて良かつたと思うし☆

あ？ 会社はどーするつて？
んなモンだるいからとつくに
紹介で風俗してるし☆

つか体売り始めて
セツクスさえ出来れば
人生とかマヂちよろいつて
分かつたしオマエも勉強より
チンポ磨いた方がいいよ☆

アハ♥

そうだ☆いま時間も
マンコも空いてるし
タダで筆下ししてやるから
ガツコさぼりなよ♥

遂には会社を辞めて
目先の金と快楽の為に
風俗で働くようになるなど
まるで坂道を転げ落ちる様に
どんどん：

むちゅ

むちゅ

ドーテー
もらつてやるよ

むちゅ

むちゅ

むちゅ

Suck Slap



なんだ：タカアキかよ
こんな時間までお勉強とか
マヂクソ真面目だなオマエ
♥

ギャハ★

あ…？ウチ?
ウチは臭マンでチンポコいて
稼いだ金でこれから
プライベートのキメセク
乱ぱしにいくんだよ♥

ウヒ♥これから記憶
ぶつ飛ぶくらいヤクキメて
チンポコくこと考えると
我慢できなくて…

相变らず
シケだソラ
してんな

見た目も口調も考え方さえも
柄の悪い男にふさわしい様な
マンコでモノを考える

みちこ♥

ペロリ♥

みちこ♥

ウヒ♥これから記憶
ぶつ飛ぶくらいヤクキメで
チンポコくこと考えると
我慢できなくて…

オホ♥ヤベツ♥
マンズリとまんねつ♥
おつ♥おつ♥人に見られて
オナるのキモチよくて…

あひ～
イッグ、ウカウカウカ

ハアハア…あ?
まだいたのかよ…
オラ☆発情マンコの臭つさい
マン汁嗅がせてやるから
真面目クンはとつとと帰つて
ウチのマン臭でシコつてろよ

ド底辺のヤンキービッチ
ギヤルへと
変わり果てていった…

レオオミー

ゾクゾク

あひ～

びくん

むん♥

あひ～

そしてその日以来麗子さんは
僕の前に現れなくなり
彼女が住んでいた家も
いつの間にか
引き払われていた：

それから僕は淡い初恋を
打ち砕かれたショックを
引きずりながらも
どうにか志望校に受かり
忙しい学生生活を送る内に
次第に彼女の記憶も薄れ
学校を卒業し地元の企業に
就職する

そして数年後：仕事に忙殺され
彼女の存在自体を完全に
忘れてしまつていた：
そんなある日飲み会で
近道でも少し治安の悪い歓楽街を
通つた時人目もばかく
バカ騒ぎする柄の悪い一団の
巴中でも一番派手な女性と
が合つてしまふ：



久しぶりに会い今まで
彼女が何をしていたのか
興味が沸いた僕は
麗子さんが出演したという
AVを入手する！

チース☆レーコでくす
好きなモノは臭くて
太いチンポと頭ぶつ飛ぶ

チーズ☆レーコでくす
好きなモノは臭くて
太いチンポと頭ぶつ飛ぶ

アラサーだけどまだ
現役の黒ギャルマンコ穴
やつてまーす♥
今日は黒人の臭デカコツクで
ウチのマンコが黒人マラと
同じくらいドス黒い
臭ビラグロマンコになるまで
ピスつてもらいまーす♥

みちの

マーラヌメって
やたらに臭くなー
なーまーす

ウチも発情臭マン汁
止まんないくらい楽し
なんでこれ見てるチンポも
ウチのガチファツクで
一杯チンポシコれよ♥

ビー／＼

イエイ☆

ニヤニヤ

アハッ

むちむ

ひく

麗子さんは和姦からレイプに
逆レイプ：百人単位の輪姦に
乱交：キメセクに筆卸し：
レズに露出に獣姦など

会つてなかつた数年で
実に百本以上の
作品に出演して
いた…
そしてさらには…

種付け相手は
臭くて大きくて
力大持てる
チラリガ一です

うふ

チース☆今日は腹のガキが
生まれるくらいサムの
ケソデカチンポでウチの
ドス黒マンコ穴ガン突き
してもらいまーす☆

んで生まれた後は次を
ネットオーケションするんで
ウチの臭マンにガキ
孕ませたいチンポは一杯
投げ銭オナシャス☆

はー
はー

ばぶ

ザ
ー
ム

ぼて

自らに宿つた生命さえ快楽の
道具にするその行為を見て
クールだけど優しい麗子さんは
もういないのだと悟り
僕は彼女の事を
今度こそ忘れようと
思つた：

しかし麗子さんを忘れ
また普通の忙しい日々に
戻つたはずがまた偶然
彼女と会つてしまつた：

それも昔彼女が
ヤンキーギャルへと
変わり始めた頃
よく会つたコンビニ近くの
あの公園で：

けれど…

東京駅
マーフに
寄付オナシヤス
ミコトサギヤトハッ☆

むわわー

むしゅ
むん

麗子さんは僕の事を忘れ
チンポと薬の為に生きてる
ギヤルへと変わり果て…いや
もはや別の生き物へと
生まれ変わつていた：

あ？ んだテメエ！
ジロジロみてつと殺すぞ？
は？ ウチの知り合い？
タカアキ？ 昔よく
ココで会つてた？

悪い☆最近ヤクキメ
すぎたせーか昔のどーでも
いー事とかほとんど
忘れたから思い出せねーわ☆

そだ☆知り合いならさ
ちょいカネ貸してよ♥
ヤクキメのにちょいカネ
足んねーんだよね

な？ とつとと貸せよホラ
言つとくけどウチ
結構ヤベー筋のマンコ
やつてるからさ：アンタも
痛い目見たくねーだろ？

あ？ んだテメエ！
ジロジロみてつと殺すぞ？
は？ ウチの知り合い？
タカアキ？ 昔よく
ココで会つてた？

悪い☆最近ヤクキメ
すぎたせーか昔のどーでも
いー事とかほとんど
忘れたから思い出せねーわ☆

そだ☆知り合いならさ
ちょいカネ貸してよ♥
ヤクキメのにちょいカネ
足んねーんだよね

公園の一件でショックを受けると同時に麗子さんがどこまで墮していくのか興味を持つた僕は

再びモニター越しに彼女の変化を確認するようになるそして今日も：

ギヤハ☆
レーコれくす♥

きょうはあ：オホ♥
こくじんおちんぽさまでえ
：んおお♥あかちゃん
おろしてもらいまうしゅ：ウヒ♥

いはい、じえんぶ
いつたからあ：はやく
やくづけグロマンで
がんばつてセツクスしまうしゅ♥

はひ
ラひ

まへ

ほへ

まへ

まほ

最早クールで優しい女性でもヤンキーリガルでさえもない誰のチンポでもハメる最底辺の公衆窓コキ便器へと墮ちた麗子さんを見て興奮を覚える僕：もしかしたら僕は彼女がそんな風に墮ちて行くのを最初から心のどこかで望んでいたのかもしれない：